

インフルエンザ流行情報について（第19報）

●インフルエンザ流行情報

本県における平成30年第14週(4月2日～4月8日)のインフルエンザ定点当たりの患者報告数は**1.18(第13週は1.96)**となり、**減少しました。**

保健所管内別のインフルエンザ定点当たりの患者報告数は、古河保健所管内(2.75)が最も高く、銚田(2.00)、竜ヶ崎(1.71)の順に高い状況です。

県民の皆様には感染症対策の基本である「こまめな手洗い」、「咳エチケットの実践」をお願いいたします。

なお、茨城県衛生研究所において、平成29年9月4日から平成30年4月8日までの期間にインフルエンザウイルスを検出した184検体の種類の内訳は、AH3(A香港型)が44検体(23.91%)、AH1pdm09が51検体(27.72%)、B型が90検体(48.91%)となっており、うち1検体はAH3(A香港型)とB型の混合感染例です。

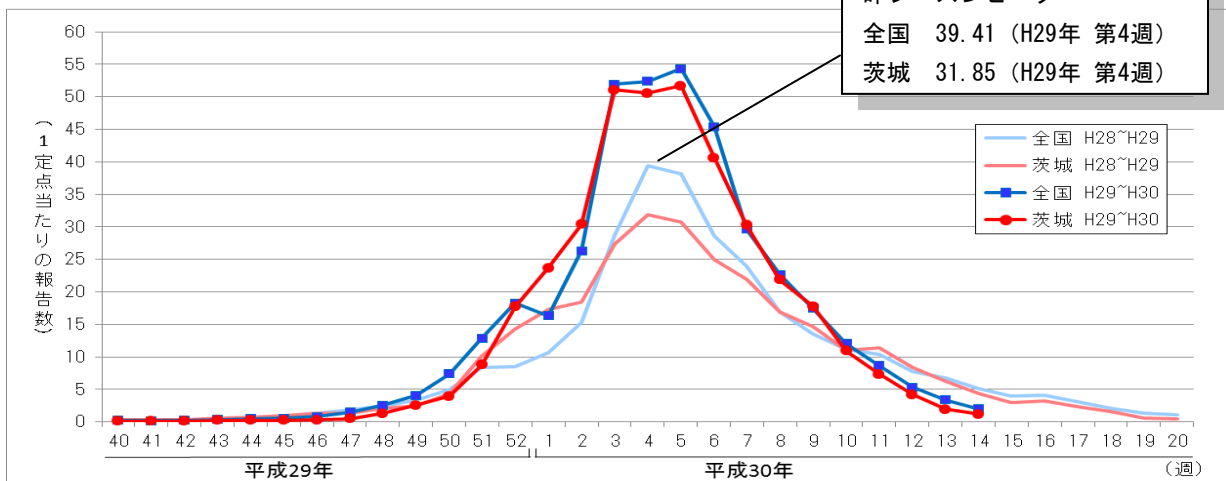
[昨シーズン全体で AH3(A香港型):75.6%, AH1pdm09:8.1%, B型:16.3%]

また、インフルエンザ流行情報および学級閉鎖等措置・集団発生等の状況については、感染症情報センターのホームページに掲載し、毎週木曜日に更新しています。

【茨城県感染症情報センターホームページURL】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/index.html>

感染症発生動向調査(定点当たりの患者報告数の推移)※



※値は速報値です。今後数値に若干の変更が生じる場合があります。

インフルエンザの流行に関する警報・注意報について

- ① 定点当たりの患者報告数が**基準値(注意報:10 警報:30)**を超えた保健所区域には「地域注意報」又は「地域警報」を発令します。また、県全体において定点当たりの患者報告数が基準値を超えた場合には、「県全域注意報」又は「県全域警報」を発令します。
- ② **注意報**：流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があること、流行発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性があることを示します。
警報：大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。
なお、警報の解除は終息基準値(10)を下回ったときになります。

《各保健所管内のインフルエンザ流行状況》

14週の値は速報値です。今後数値に若干の変更が生じる場合があります。

保健所	調査期間： H30. 4. 2～H30. 4. 8 (第14週)			調査期間： H30. 3. 26～H30. 4. 1 (第13週)		
	定点数	患者数	定点当たりの患者報告数※	定点数	患者数	定点当たりの患者報告数※
水戸	16	10	0.63	17	21	1.24
ひたちなか	8	5	0.63	8	19	2.38
常陸大宮	8	10	1.25	8	12	1.50
日立	11	9	0.82	11	14	1.27
鉾田	5	10	2.00	5	10	2.00
潮来	8	7	0.88	8	12	1.50
竜ヶ崎	14	24	1.71	13	35	2.69
土浦	13	19	1.46	13	20	1.54
つくば	10	15	1.50	10	16	1.60
筑西	10	4	0.40	10	10	1.00
常総	8	5	0.63	8	12	1.50
古河	8	22	2.75	8	52	6.50
県全体	119	140	1.18	119	233	1.96

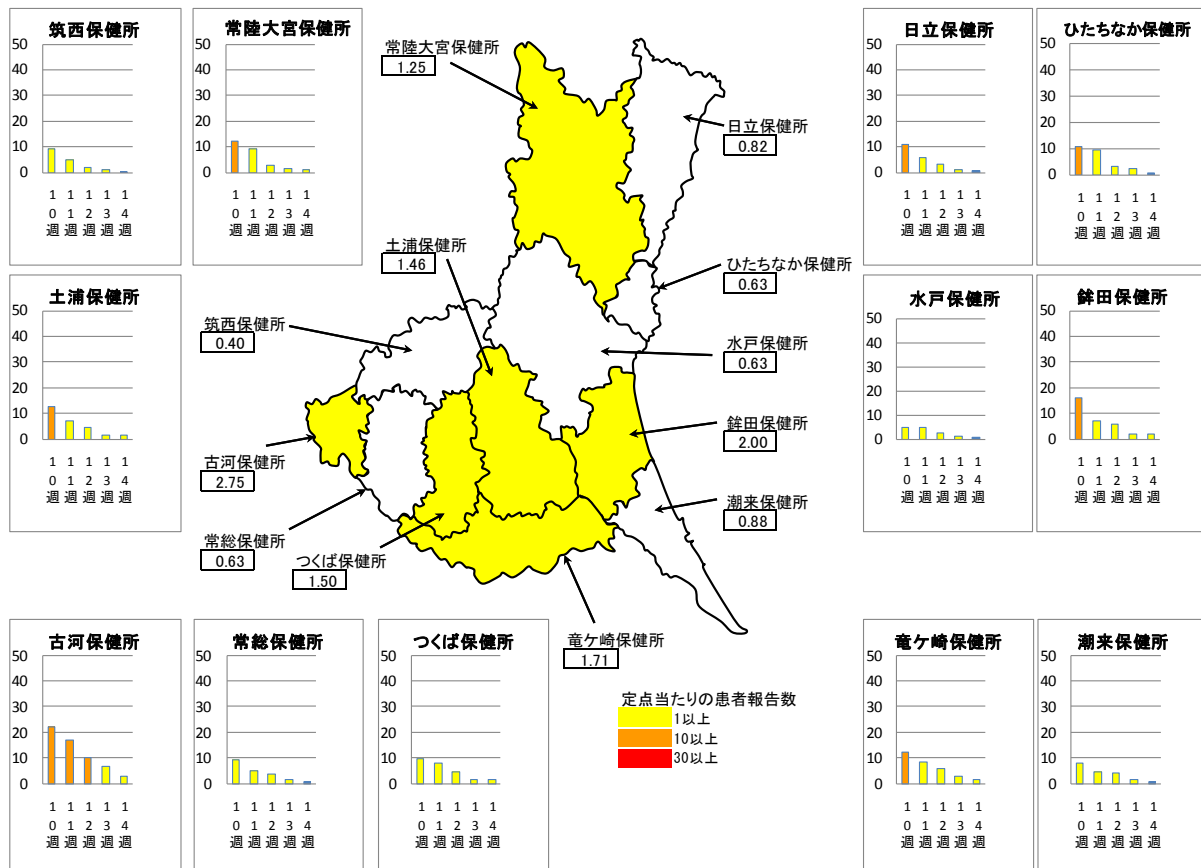
※ インフルエンザの定点当たりの患者報告数は1定点あたり1週間の平均患者数

インフルエンザの定点当たりの患者報告数 = $\frac{\text{インフルエンザ定点において1週間の間にインフルエンザと診断した患者数}}{\text{インフルエンザ定点数 (県内に119医療機関[平成30年4月8日時点])}}$

・ 定点当たりの患者報告数が 1.0 を超えると流行期に入ったと判断します。

《茨城県内のインフルエンザ流行マップ》

● 2018年第14週（4月2日～4月8日）および過去4週間のインフルエンザ流行状況



※値は速報値です。今後数値に若干の変更が生じる場合があります。

茨城県のインフルエンザによる入院患者の概況

期間(報告週) 2018年14週

(1)入院患者の届出数

年齢別 \ 期間		3/5~3/11 (10週)	3/12~3/18 (11週)	3/19~3/25 (12週)	3/26~4/1 (13週)	4/2~4/8 (14週)	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	合計 ※1
入院患者数 ※1		24人	20人	12人	4人	1人	0人	0人	9人	30人	268人	276人	96人	1人	680人
年齢別内訳	1歳未満			1人						2人	5人	5人	2人		14人
	1~4歳	2人		1人					2人	3人	13人	17人	8人		43人
	5~9歳		1人	1人					2人	7人	12人	11人	3人		35人
	10~14歳			1人					1人	1人	4人	5人	2人		13人
	15~19歳	1人								1人	4人	2人	1人		8人
	20~29歳										2人	3人	1人		6人
	30~39歳		1人							1人	4人	1人	2人		8人
	40~49歳	2人		1人					1人	2人	13人	9人	4人		29人
	50~59歳	1人	3人	1人							14人	12人	6人		32人
	60~69歳		2人							1人	31人	31人	5人		68人
	70~79歳	5人	4人	2人		1人			1人	4人	62人	56人	17人	1人	141人
80歳以上	13人	9人	4人	4人					2人	8人	104人	124人	45人	283人	

※1 基幹定点医療機関(県内13か所)からのインフルエンザによる入院患者の届出数。

※ 2017~2018シーズンは2017年36週(9/4~9/10)からスタートしています。

(1)入院患者の週別推移(全国)

年齢別 \ 期間(報告週)		2018年10週	2018年11週	2018年12週	2018年13週	2018年14週	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	合計 ※2
入院患者数 ※2		791人	625人	429人	311人	185人	64人	109人	350人	1,782人	7,522人	6,933人	3,242人	185人	20,187人
年齢別内訳	1歳未満	21人	19人	13人	9人	5人	3人	6人	15人	92人	241人	217人	92人	5人	671人
	1~4歳	68人	73人	34人	27人	21人	10人	19人	56人	287人	823人	692人	291人	21人	2,199人
	5~9歳	52人	25人	26人	20人	6人	9人	9人	53人	287人	653人	606人	185人	6人	1,808人
	10~14歳	25人	22人	5人	6人	2人		3人	14人	88人	237人	224人	84人	2人	652人
	15~19歳	6人	4人	4人	4人			3人	6人	23人	56人	77人	25人		190人
	20~29歳	4人	5人	7人		3人		1人		20人	86人	65人	29人	3人	204人
	30~39歳	10人	7人	5人	5人	4人	3人		5人	41人	116人	98人	39人	4人	306人
	40~49歳	23人	12人	6人	5人	4人	3人	1人	7人	43人	210人	158人	73人	4人	499人
	50~59歳	30人	32人	14人	9人	4人	1人	2人	14人	48人	331人	256人	130人	4人	786人
	60~69歳	77人	50人	42人	33人	20人	6人	10人	23人	163人	803人	647人	302人	20人	1,974人
	70~79歳	139人	110人	71人	54人	37人	11人	21人	52人	254人	1,328人	1,250人	595人	37人	3,548人
80歳以上	336人	266人	202人	139人	79人	18人	34人	105人	436人	2,638人	2,643人	1,397人	79人	7,350人	

※2 基幹定点医療機関(約500カ所)からのインフルエンザによる入院患者の届出数。

《備 考》

インフルエンザの予防について

～ひろげるなインフルエンザ！ひろげよう咳エチケット！～

◆ インフルエンザにかからない、うつさないための対策

☆帰宅時の手洗い

手にウイルスがついたままにしない
ことが大切です



☆咳エチケット

咳やくしゃみをする時は
鼻や口をおさえましょう
マスクをしましょう



☆予防接種

◆ インフルエンザにかかった場合の対応

- ・ 早めに医療機関を受診して治療を受けましょう。
- ・ 安静にして、休養をとりましょう。特に、睡眠を十分にとることが大切です。
- ・ 水分を十分に補給しましょう。お茶やスープなど飲みたいもので結構です。
- ・ 一般的に、インフルエンザを発症してから3～7日間はウイルスを排出すると言われてい
ますので、その間は外出を控えましょう。



茨城県感染症情報センター
(茨城県衛生研究所企画情報部)
TEL 029-241-6652